

弘前大学 人文社会科学部地域未来創生センター

地域未来創生塾 @中央公民館

令和6年10月2日(水)～11月27日(水)の期間の隔週開催

おもい
想いの
未来を
描こう

弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター 弘前大学との地域づくり連携事業
弘前市立中央公民館

日程: 令和6年 10月2日、10月16日、10月30日、11月13日、11月27日(全5回)

時間: 18:30～20:00

対象: 弘前市および近隣にお住まいの高校生・一般の方

場所: 弘前文化センター 第6会議室(弘前市下白銀町19-4)およびWeb開催



【ミーティングID】 000 000 0000
【パスワード】 000000

QRコードでの
参加はこちら▶



参加
無料

お申込み不要

※全5回のうち4回以上ご参加の方には修了証を授与します。最新情報については、チラシ配布および地域未来創生センターホームページに掲載します。
主催: 弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター 共催: 弘前市教育委員会(中央公民館) 後援: 弘前市・東奥日報社・陸奥新報社

お問合せ

弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター ☎0172-39-3187

〒036-8560 青森県弘前市文京町1 E-mail irrc@hirosaki-u.ac.jp URL <https://human.hirosaki-u.ac.jp/irrc/>

「地域未来創生塾@中央公民館」

目的

「持続的で豊かな地域創造」をテーマに全5回の講座を開催いたします。
 具体的には、人口減少にともなう様々な地域課題の対策や地域文化資源の有効利用策を模索するために、弘前大学人文社会科学部の教員が、ワークショップ形式で学びを深めます。関心のあるテーマのみのご参加も大歓迎です。



年間計画

第1回 10月 2日(水)

若者の地元定着に係る大交流会

講師: 李 永俊(分野: 労働経済学)

内容: 近年、少子化に伴う人口減少が急激に進んでいます。急激な人口減少には、地方から東京圏へ流れる若年者の人口移動が大きな要因となっています。そこで、本講座では大学生と高校生、そして地域の皆さんと一緒に語り合う場を設けたいと思います。若者の声に耳を傾け、一緒にその解決策を考えてみませんか。

第2回 10月16日(水)

恋愛、ジェンダー、推し活について色々考えてみる

講師: 古村 健太郎(分野: 社会心理学)

内容: 社会心理学は我々の日常生活に存在する疑問にアプローチしていく学問です。恋愛やジェンダー、推し活といった社会現象も真剣な研究テーマになりえます。ワークショップ形式で対話しながら、これらの社会現象が我々にとっていかなるものであるのかを考えていきましょう。

第3回 10月30日(水)

会計学とデザイン思考: それにはどのような価値があるのか?

講師: 内藤 周子(分野: 会計学)

内容: 会計は、ある特定の経済主体の経済活動を記録し、その記録を集約して情報として伝達するプロセスといわれています。そのような会計の数字から、企業のどのような経済活動がわかるのでしょうか。人間を中心に考える思考法であるデザイン思考との接点を探ります。

第4回 11月13日(水)

中国古代の養生思想: 導引術の歴史

講師: 劉 青(分野: 東アジア思想)

内容: 古代から、人々は健康を維持するために努力してきました。そのような健康法は「養生」と呼ばれています。養生思想と長寿の技法は、先秦中国文化の中で生まれ、育まれてきましたが、特に明代において一般に広く受け入れられました。本講義では、導引術の歴史を通じて、中国古代の養生思想の具体的な様相を考察します。

第5回 11月27日(水)

ニュージーランドから学ぶ「ケア」の思想

講師: 澤田 真一(分野: ニュージーランド文学)

内容: 誰もがもつ人間としての「弱さ」を考慮せず、「生産性」や「能力主義」にのみ価値を置く社会に、私たちは自分の「居場所」を見つけることができるのでしょうか。西洋とマオリの価値観を活かしあうことで紡ぎ出されてきたニュージーランドの「ケア」の思想と実践に触れ、いつまでも自分らしく生きていくことができるオルタナティブな社会をともに構想しませんか。



お問い合わせ

弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター

〒036-8560 青森県弘前市文京町1 TEL 0172-39-3187

E-mail irrc@hirosaki-u.ac.jp URL <https://human.hirosaki-u.ac.jp/irrc/>